

授業内容

法律経済学

この授業では、裁判が下される際の裁量判断を、経済的に分析するという内容でした。その中でも、経済学の理論が応用しやすい Property law (財産法) 例えば、個人 A が個人 B のマンションの目の前に自身のマンションを建てるといった訴訟問題では、個人 B の物件の眺めが悪くなるという事象は、外部経済といった視点で観察される。Tort law(不法行為)の法律では、事故を最も少ないコストで避けられた方に、責任が課されるといったような内容でした。

中でもこの授業のハイライトは、すでに下されてる判例に対してグループ内で弁護側と、控訴側に分かれ自分たちの意見をまとめ、それを実際のブリティッシュコロンビア州立の裁判所で模擬裁判したことです。本番では、実際に弁護士が着用するガウンも着ました。僕たちのグループは地役権が絡んだテーマでした。地役権というのは、例えば、土地 AB が隣接している場合に、もしも B の所有者が B に行く方法が、他に所有されている A を横断するという手段しかないのであれば、横断して良いという権利です。弁護側 UBC が土地 X を含む土地 Y を購入し、地役権を本来使われるべき土地 X 以外の土地にも行使しており、Y 所有者のプライバシーを侵害しているというのが、土地 B の所有者の控訴の理由でした。裁判では、地役権の解釈（公共としての権利を有するのか、有さないのか。もしも有するのであれば、マラソンなどの活動をそこで行うことは認められる。）、A への Injunctive relief (B に対する地役権の制限) の妥当性が問題となっていました。僕は弁護側を担当していて、訴訟側が土地 B の一部を公園としている(=>地役権の公共性は認められる。)、また訴訟理由のプライバシーの侵害を揺らがす、最初の地役権契約の際の文にある Enjoyment は、数量化することができないため、無制限の権利を認めることになりうるという論点から議論しました。裁判では、勝訴を勝ち取ることができたのはとても嬉しかったです。(どうして勝ったなのかというのはよく分からないのですが...)

この授業は裁判関係の英語がとても難しいかつ今まで取ったことのない授業なので至難しました(成績もそれに従い...)。しかし、日本とは違った Common law ベース(制定法は数が少なく簡潔で過去の判例に基づき、解釈される。)の法システム(だからこそ経済的な分析が重要となる。)に触れられたこと、素晴らしい教授に出会えたこと、法律用語に触れた(英語のニュースを読むことを習慣化する上でも...)は一生の宝物になると思います。今まで取った授業の中で一番良い授業でした。

計量経済学

この授業では単回帰分析、重回帰分析を STATA という統計のソフトウェアを使いながら勉強しました。ほぼ統計の知識がない状態から、最少二乗法（人工知能に使われているらしい...）の証明それに対する仮説、様々なテストを4ヶ月で学んだのでとても難しい内容でした。しかし、統計の内容そのもの特に回帰モデルの仮説、証明はとても面白かったです。

近代中国文学

この授業では、五四運動に深く関わった中国の思想家（魯迅）などの作品を読みました。英語で小説を、読むというのは僕の未熟な英語成長の良い刺激になりました。小説にはその当時の革命家の社会に対する批判が現れています。五四運動では科挙、儒教批判などが見られました。また1960年ごろの大躍進政策では3000万人が亡くなったという、歴史なども学びました。また、今学期には中国語を取るので良い動機につながったと思います。

中級ミクロ経済学

この授業が、僕の大学生活最後の経済理論を学ぶ授業になりそうです。ラグランジュの未定乗数法とその労働モデル、消費者選択モデルへの応用、などをしました。

課外活動（中国語、日本語交換）

中国語を中国出身の留学生二人から合計週1時間半教わりました。中国語は発音がとても難しく、さらに先を急ぎすぎたせいかあまり言語の成長は感じられませんでした。しかし、これから残り一年中国語を大学にいる見知らない中国人と談笑できるぐらいに伸ばしたいのでまず第一歩という点では、満足しています。言語交換をした友達とは今回の Semester、しいては卒業まで続けていくので行動してよかったなと思います。

まとめと2019年夏学期（5、6月）の授業、これからの指針。

どの授業も難しく、今までの学期の中でも一番に大変な Semester だったと思います。それでも簡単な授業を取らずに自分の興味があり力が付く授業を選んだのは、よかったと思います。夏学期では、Intensive 中国語と、非再生資源の経済学を取る予定です。これからしたいことは、二つあって特に統計学を使う経済の授業を取ることと、中国語を勉強したいです。統計学の方は、実際に Excel などを使える実践的なレベルまで仕上げていきたいです。

生活面

今学期もまたとても彼女の助けが大きかったです。寮を最近引っ越したのですが、その際も車を運転して手伝ってくれました。他にも、風邪を引いたときに、自炊しなくていいように大量のカレーを作ってくれました。最近はよく他の友達も誘ってハイキングに行っています。

まとめ

留學生活も残すところあと1年となりました。最近3年前に書いた留學志望動機書を読んだのですが、人に支えられながら予定より少し早く今まで来ていることを嬉しく思います。就職が近づいて来っています。夏の7、8月にインターンシップがしたく、たくさん申し込んでいるのですが音沙汰がない状況です。情報など教えていただけると助かります。